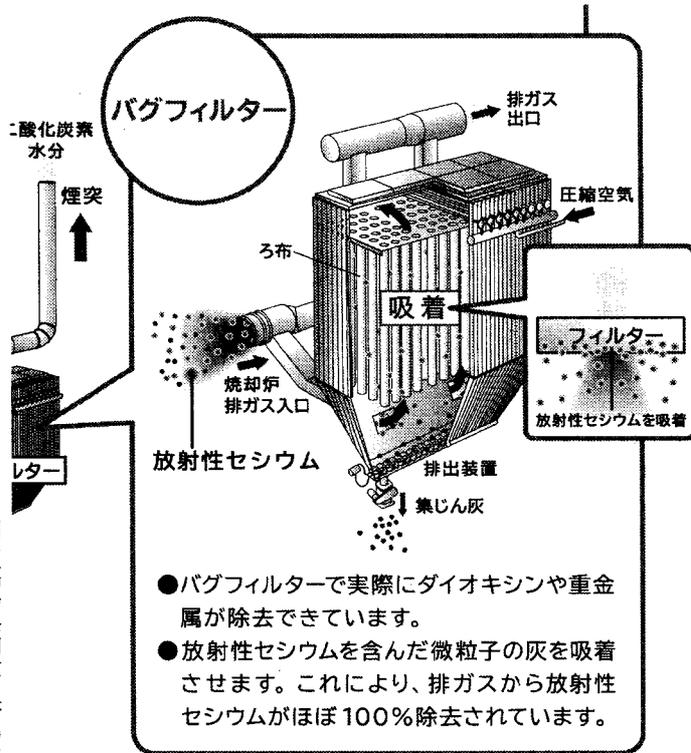


# こちら特報部

## ダイオキシン対策で整備

# フィルター本当に安全？



- バグフィルターで実際にダイオキシンや重金属が除去できています。
- 放射性セシウムを含んだ微粒子の灰を吸着させます。これにより、排ガスから放射性セシウムがほぼ100%除去されています。

環境省自ら「不十分」は、放射性と同じになると認める状況下で、放射と考えると、災害廃棄物を燃やした試験はこの「人体実験」ではないのか。現時点では行っていないが、災害廃棄物も通常の可燃物なので、性状が都

環境省のパンフレットでは、バグフィルターによって「排ガスから放射性セシウムがほぼ100%除去されています」と紹介されているが...

間、福島県内六カ所の焼却施設で測定した結果を示された。そこには「除去率99・92～99・99%」とある。しかし、これは、バグフィルター付近の測定結果から算定したにすぎない。投入した放射性セシウムがほぼ100%除去できているのかは疑問が残る。

## 放射性物質 除去性能に疑問も



岩手県宮古市のがれき処理現場を視察する全国の自治体担当者ら＝昨年11月

は、岩手、宮城両県の災している。そこで振りま害がれきの広域処理にも見切り発車した福島モデルが今や全国標準になったのだ。岩手、宮城両県の災害がれきは、通常の年間量約二十万分に相当する約二十万ト。東京都と山形県が受け入れているが、そのほかの地域では住民の反発で調整が難航している。

環境省は、広域処理の安全性を必死にアピール

氏は講演会や著書などで、「バグフィルター安全神話」に疑問を投げかけている。

「バグフィルターではダイオキシンもすべて取り切れないのに、原子レベルの放射性物質が除去できるというのは、サッカーのゴールネットに野球のボールを捕獲できる」と言っている。

東京電力福島第一原発事故の放射能に汚染された東  
日本各地の焼却施設で連日、ごみが燃やされている。  
岩手、宮城両県の災害がれきは地元では処理しきれ  
ず、全国で受け入れる計画が進む。焼却施設から放射

性物質がまき散らされ、住民が2次被ばくする恐れは  
ないのか。環境省は「安全」と言い張るが、その根拠  
は薄弱だ。同省は昨年6月、実際のデータがないまま、  
災害がれきの焼却処理方針を決めていた。(佐藤圭)

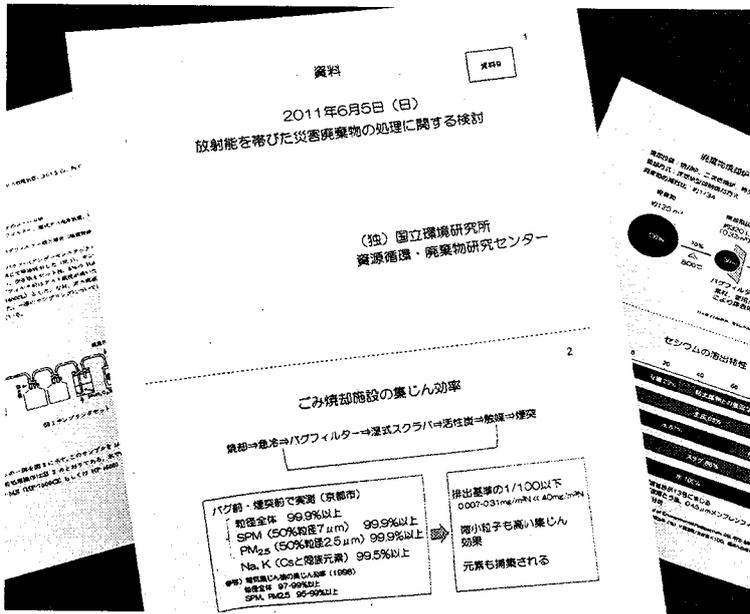
## 「見切り発車」の災害がれき処理

# 焼却ありき 密室で決定

可燃物については「十  
分な能力を有する排ガス  
処理施設」との条件を付  
けた。「十分な能力」と

密室で決まったのは、  
大きく言って①木くずな  
どの可燃物は、新たに放  
射能対策を講じなくて  
も、既存の焼却炉で焼却  
可能②放射性セシウム濃  
度が一錠当たり八〇〇〇  
μg以下の不燃物や焼却灰  
は最終処分場に埋め立て  
が可能で、八〇〇〇μg超  
については一時保管の一  
つだ。

昨年六月十九日、東京  
霞が関の環境省第一会  
議室。非公開で開かれた  
有識者会議「災害廃棄物  
安全評価検討会」は、福  
島原発周辺の警戒区域・  
計画的避難区域を除く福  
島県内の災害がれきの処  
理方針を了承した。非公  
開の理由は「表に出せな  
いデータがある」(同省  
廃棄物・リサイクル対策  
部)だった。



有識者会議が判断の参考にした資料。議事録によれば批判的な意見も出ていたとい

は、ダイオキシン対策で  
染がれきを実際に焼却炉  
整備された「ろ布式集じ  
ん機(バグフィルター)」  
と呼ばれる高性能の排ガ  
ス処理装置のこと。ダイ  
オキシン対策が放射能汚  
染に通用するとは、にわ  
かに信じ難い。  
この時点で、放射能汚  
染がれきを実際に焼却炉  
整備された「ろ布式集じ  
ん機(バグフィルター)」  
とされる高性能の排ガ  
ス処理装置のこと。ダイ  
オキシン対策が放射能汚  
染に通用するとは、にわ  
かに信じ難い。  
この時点で、放射能汚  
染がれきを実際に焼却炉  
整備された「ろ布式集じ  
ん機(バグフィルター)」  
とされる高性能の排ガ  
ス処理装置のこと。ダイ  
オキシン対策が放射能汚  
染に通用するとは、にわ  
かに信じ難い。

## 環境省 実証データなし 批判黙殺

もう一つが「一般廃棄  
物焼却施設の排ガス処理  
装置におけるセシウム、  
ストロンチウムの除去率  
動」と題した論文だ。二  
〇〇九年秋、バグフィル  
ターを備えた「A自治  
体」の焼却炉で測定した  
ところ、セシウムの除去  
率は「99・99%」とい  
う。だが、ここに登場す  
るのは放射能を持たない  
「安定セシウム」と「安  
定ストロンチウム」。そ  
も放射能物質をデー

作成の「放射能を帯び  
た災害廃棄物の処理に関  
する検討」。ぜんそくや  
肺がんを引き起こす可能  
性のある「PM2.5」  
という粒子状物質は、バ  
グフィルターで「99・9  
%以上除去できる」。  
だから「(放射性セシウ  
ムなどの)元素も捕集さ  
れる」と報告している。  
ただ、わずか四ページの資料  
だけでは、その理由によ  
く分からない。

### デスクメモ

「被災地復興のため  
には、がれき受け入れ  
に協力することが不可  
欠」。東京都の担当者  
は本紙記者の取材にこ  
う答えていた。都民の  
不安や懸念に対して、  
環境省のお墨付きがあ  
るといふ事実はさぞ心  
強かったことだろう。  
それが「根拠レス」だ  
ったとすると...。都  
合主義で振り回されて  
はたまらない。(木)

タはなかったが、方針は  
すぐ出さなければならな  
かった。ごみを燃やすこ  
とができなければ都市生  
活は成り立たなくなる」と  
と説明する。まさに「焼  
却ありき」だった。